

苗木遠山史料館 企画展 「大名の日記展」を開催します

江戸 300 藩のうち大名直筆の日記が残っているのは、わずか5藩です。そのうち最長の50年に渡る苗木藩第11代藩主遠山友寿と12代藩主友禄が記述した日記を公開し、その内容を解説します。

■日時

令和4年10月8日(土)～11月13日(日)

9時30分から17時まで(入館は16時30分まで)

会期中の休館日：10月11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)、11月7日(月)

■場所

中津川市苗木遠山史料館 2階特別展示室(中津川市苗木2897番地の2)

■入館料

一般330円 中学生以下無料

■展示内容

江戸300藩のうち大名直筆の日記が残っているのは、わずか5藩です。そのうち西暦1814年から1864年の50年に渡って苗木藩第11代藩主遠山友寿と第12代藩主友禄が記述した日記を公開し、その内容を解説します。

参勤交代、武術の稽古、狩り、苗木の盆踊り、江戸の花火、自身の結婚、黒船来航、安政の大地震、桜田門外の変、コレラの流行、など友寿と友禄が見聞きし、体験した江戸時代と大名の日々を、実物の大名日記と29枚の解説パネルを通して追体験することができます。

■特徴

- ・ 貴重な大名の直筆の日記を実物で公開
- ・ 日記の概要がわかるよう、年代順に29のトピックスを抜粋
- ・ 日記を読む雰囲気味わえるよう原文の一部に解説文を添付
- ・ 日記からわかる事実をやさしい文章で解説

お問い合わせ先

文化スポーツ部 苗木遠山史料館 担当者：小林

電話：0573-66-8181